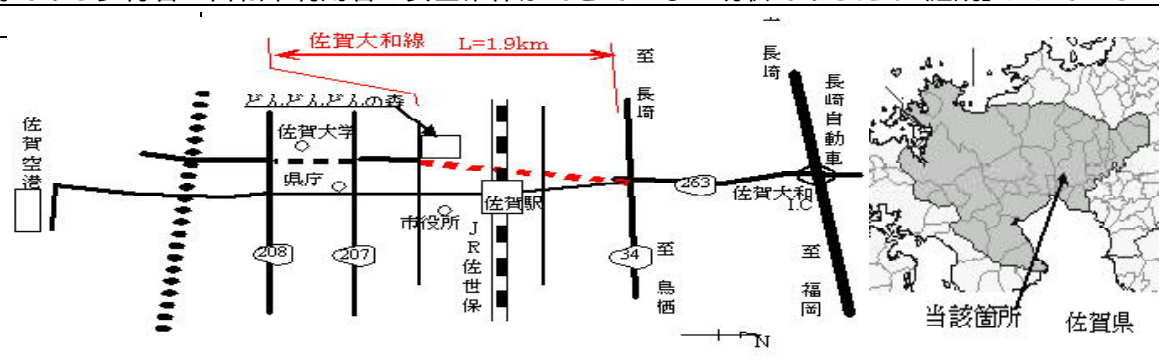


再評価結果（平成21年度事業継続箇所）

担当課：都市・住宅整備課
担当課長名：福本 仁志

事業名	都市計画道路 <small>さがやまと</small> 佐賀大和線	事業区分	街路	事業主体	佐賀県
起終点	自：佐賀県佐賀市多布施 至：佐賀県佐賀市若宮	延長	1.9km		
事業概要	<p>当該路線は、佐賀大和ICから、佐賀市中心部を縦貫し、佐賀空港へ至る、南北の幹線街路である。当事業により車道の4車化・広幅員の歩道の設置を行い、安全で円滑な交通を確保し、県都佐賀市と各都市の交流、及び地域の活性化を図る。</p>				
H6年度事業化	H3年度都市計画決定 (H - 年度変更)	H6年度用地着手	H6年度工事着手		
全体事業費	183億円	事業進捗率	96.5%	供用済延長	1.9km
計画交通量	46,300台/日				
費用対効果 分析結果	B / C (事業全体) 2.3 (残事業) 1.9	総費用 (残事業)/(事業全体) 5.2 / 228億円 (事業費 : 4.8 / 226億円) (維持管理費 : 0.38 / 1.7億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 9.7 / 516億円 (走行時間短縮便益 : 9.3 / 463億円) (走行経費減少便益 : 0.38 / 43億円) (交通事故減少便益 : 0 / 10億円)	基準年	平成20年
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 円滑なモビリティの確保（旅行速度の改善） 自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車通行の快適・安全性の向上 				
関係する地方公共団体等の意見	<ul style="list-style-type: none"> 佐賀市中心部を縦貫する幹線街路の早期完成が望まれている。 				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<ul style="list-style-type: none"> 沿道には、生涯学習センターが平成7年にオープンし、県民相互の交流の拠点となっている。 平成19年度に車道部については、4車線で暫定供用している。 				
事業の進捗状況、残事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度末での進捗率は、96.5%である。残事業としては、歩道整備を行い歩行者・自転車通行の快適・安全性の向上を図る 				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<ul style="list-style-type: none"> 自転車利用環境に考慮した歩道・自転車道の整備を平成22年度の事業完了に向け実施する。 				
施設の構造や工法の変更等	<ul style="list-style-type: none"> 特になし 				
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	<ul style="list-style-type: none"> 事業目的である歩行者・自転車利用者の安全確保ができていない現状であるため「継続」としている 				
事業概要図					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。